



「目に青葉、山ほととぎす、初がつお」。この5月には青葉、ホトトギス、かつおの良い時期だということをうたった俳句なのでしょう。享保年間に生きた山口素堂という人の作です。「青葉、ホトトギス、かつお」と3つも季語が入っているというかわった俳句のようです。京都市内を囲む新緑の山々が、私たちを優しく包みこんでくれます。芽吹いたばかり青葉を眺め、小鳥のさえずりを聞き、キラキラと差し込む木漏れ日を浴びながら山道を歩きたいものです。しかしながら、昨年同様、今までと違ったゴールデンウィークを過ごされたことと思います。

これからもさまざまな制約に、窮屈さを感じたり、仲間との楽しい時間を奪われるような思いもするかもしれません。しかし、それらの不自由さと引き替えに、「自分らしく生きる」とことと「社会の一員として生きる」ということとの調和、人を思いやり尊重する心などを改めて見つめなおす機会を通して、自分自身の成長を得ると確信しています。「あの時に踏ん張ったから」「あの時に始めたから」と、卒業後に中学校時代を振り返り、コロナショックがターニングポイントだったと言えるような、このピンチをチャンスに変える何かをつかんでくれることを願っています。



学校教育目標

「人を大切に、物を大切に、時を大切に」

～発信力・行動力を身につけ、

自己肯定感を得られる生徒の育成～

5月の主な予定

- 14日 学習確認プログラム（3年）
- 20日 1学期中間テスト①
- 21日 1学期中間テスト②
避難訓練（4限）
- 27日 全国学力・学習状況調査
（3年 国語・数学・質問紙）

6月の主な予定

- 11日 合同球技大会（育成学級）
- 18日 教育課程説明会（放課後）
- 23日 1学期期末テスト①
- 24日 1学期期末テスト②
- 25日 1学期期末テスト③

～人を成長させる言葉 「ありがとう」～

「ありがとう」それは人を成長させる言葉。そして同時に人間関係を滑らかにする人にとって潤滑油のような言葉です。この言葉を自然に発することができる人は自ら成長できる人です。

「ありがとう」という言葉は感謝の気持ちを相手に伝える最もきかくな言葉です。そしてただ「ありがとう」というだけでなく「〇〇とてもおいしかった」「すごく大変だったでしょう」などもう一言付け加えることで、相手への感謝の気持ちは増幅されより一層重みが増すのでは？ そして感謝の気持ちが伝わった時、人はそれを心地よく感じ、次にもしてあげたいと思うことでしょう。「ありがとう」それは感謝の気持ちを相手の心に響かせる言葉であると同時に自分も周りも成長させることができる言葉です。おとなから子どもへ、子どもからおとなへ、誰に対しても「ありがとう」が素直に言える自分でありたいですね。

保護者の皆さまへ

これまでの感染症拡大防止に対するご理解・ご協力、誠にありがとうございます。引き続き、お子様の朝晩の検温、健康観察にお取り組みいただきますよう、よろしくお願いいたします。登校前の健康観察で発熱等の風邪症状がみられた場合は、学校に連絡のうえ、感染拡大防止のため、必ず登校を控えて自宅で休養させてください。また、同居のご家族に風邪症状等が見られる場合も、お子様の登校は控えていただくよう、ご協力をお願いいたします。